

日本が進む、新しい道をつくりたい。 だから私たちはここにいる。

政権与党だけが、この国を前に進めるエンジンなのだろうか。

それは違うと思う。

建設的な野党がいてこそ、おごらず、かたよらず、公平な視点を持つことができる。

今のことだけを考えるのではなく、より深く未来を見つめた議論をすることができる。

政治家だけが、この国の課題を解決することができるのだろうか。

それは違うと思う。

家族や大切な人、子どもたちの目線で捉える。

同僚や仲間の距離で考える。

老いた体や心に向き合う。

それぞれの現場に足を運び、そこにある本当の声に耳を傾ける。

だからこそ、求められている新しい答えを見出すことができる。

強い者が間違っているならば、私たちは勇気をもって正していく。

大きな者が見逃しているならば、私たちは信念をもって訴えていく。

そのとき、私たちは、私たちの答えをぶつけていこうと思う。

ただの否定や反対ではなく、議論を前進させ、

よりよい未来へ進むために。

みんなの声を集め、みんなで答えをつくっていこう。

今日も原点へ、暮らしが動いている場所へ。

声の先にこそ、答えはあるのだから。

つくろう、新しい答え。



Democratic Party For the People

国民民主党代表 玉木雄一郎

